

レポート課題（チャレンジ部分）について

規定1 レポート課題において、総格子サイズ 386×386 、40000 タイムステップの場合を対象とする。

規定2 HX600 64 コア（4 ノード）で実行する。

規定3 並列処理についてMPIによるプロセス並列とOpenMPによるスレッド並列を使用するものとする。

応募する場合には

対象とするプログラムに加えて以下の情報を提供すること

- 1 実行スレッド数、実行プロセス数
- 2 並列実行モデル（MPIのみ、OpenMPのみ、MPI+OpenMPのいずれかを選択）
- 3 デフォルト指定されるもの以外のコンパイルオプション